

Public Information Furubira

広
報

ふるびら

2023[令和5年]

11月号
No.576

9月10日 恵比須神社例大祭



マチイロ

広報紙をスマホなどで
閲覧できます



令和5年 第3回古平町議会定例会

9月12日に開会した第3回定例会で、町長が『行政報告』、教育長が『教育行政報告』を行いました。

行政報告



1 恵尚会訴訟について

仙台高裁で争われていた「令和4年（ネ）第313号指定管理料等請求控訴事件」は、令和5年1月31日に原告である医療法人恵尚会の訴えを棄却し、本町の全面勝訴の判決が言い渡されました。原告はその判決を不服とし、同年2月10日に第二審の判決を破棄し、さらに相当の裁判を求める旨の上告を行いました。しかし、最高裁は同年6月22日に原告の上告を棄却し、上告審として受理しない決定をしたところであります。これにより指定管理料等請求事件に

ついては、一部和解はしましたが本町の勝訴が確定したところであります。令和2年から行われていた一連の恵尚会との訴訟については、全て終了したところであります。

2 中心拠点再生地区整備事業について

道の駅建設工事は、8月31日現在建設予定地背後の法面造成工事及び複合施設等へ繋がる階段工事を終えたところであります。今後は、10月から杭打設工事が行われる予定であるため、振動等による影響が周辺住宅に及ばないよう配慮して進めて参ります。また、旧役場庁舎跡地を道の駅の駐車場とする工事については、北海道開発局が今年度分として基層面までの工事を、当初の予定通り進め、9月8日で終えたと聞いております。

ふるびら150年広場整備工事については、10月から転落防止柵の基礎工事及び大型遊具の製作発注を行う予定となっております。

恵比須小路線道路改良工事は、9月15日の工期末に向けて順調に進捗しており、工事完了後は本複合施設へのアクセスが、国道229号及び町道3条通線の両方から可能となり大幅に利便性が向上すると考えております。これにより、更なる施設の利用促進に繋がることが期待できます。

3 道の駅指定管理候補者について

5月29日から7月10日の期間で実

施した道の駅指定管理候補者の募集は、2社からの応募があったところであります。選定にあたっては、8月1日にそれぞれの業者を対象としてプロポーザルを実施し、8月7日の選定委員会で「株式会社TAISHI（タイシ）」に決定したところであります。同社は、美幌町の「道の駅ぐるつとパノラマ美幌峠」のリニューアルで実績があることや、本町の特産品を活かした独創的な施設運営が期待出来ることなどを評価して決定したところであります。

今後、同社は、道の駅検討委員会に参画し、「道の駅整備基本計画」の実現に向けて、具体的な戦略づくりや、令和7年春の開業に向けての各種準備を進めていくことになっていきます。

4 表彰式について

開町記念日である9月4日、（町は）功労者等を表彰するため、令和5年度古平町表彰式を挙行いたしました。今年の被表彰者4人は、7月29日に開催された表彰審議委員会で決定された方で、功労者2人については、固定資産評価審査委員会委員を12年務めた方と、消防団員として25年活躍された方です。功績者2人は、共に永年にわたり障がい者の自立更正支援に尽力したとして社会貢献賞を受賞された方です。

式には、4人のうち2人が出席され、私から表彰状と記念品を贈呈したところであります。なお、併せて

文化財保護の推進に寄与された法人1社に対しても感謝状を贈呈しております。

5 死亡交通事故について

7月2日午前9時20分ごろ、浜町字ドロノキ1661番地8地先の道で、町内の52歳男性の運転するオートバイが、路外に逸脱し、運転手が死亡するという痛ましい事故が発生しました。現場は右カーブとなっている場所で、後続のオートバイ運転手の話では、時速約100kmで走行していたとのこと。余市警察署の現場診断でも、速度の出し過ぎとハンドル操作のミスが事故原因ではないかとのことでした。

この事故により、2006年1月10日から6382日続いておりました本町の「交通事故死ゼロ日」の記録が途絶えてしまいました。関係機関や各団体と連携の上、今後はこれまで以上に交通安全の啓発活動等に力を注いで参りたいと考えております。

6 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金について

令和5年第3回臨時会で議決を頂いた地方創生臨時交付金を活用した各事業について、その進捗状況等をご報告いたします。

①課税世帯支援事業（推奨事業）

住民税課税世帯に1世帯あたり1万円を支給する本事業は、7月14日から支給を開始し、8月31日現在、643世帯に対して支給しております。

す。なお、今回の事業での対象世帯は、8月31日現在、830世帯で、受付期限は令和6年2月末日であります。

②水産加工用燃油等価格高騰対策支援事業（推奨事業）

エネルギー価格等の高騰により影響を受けている水産加工業者に、従業員数に応じて10～50万円を上限に補助する本事業は、8月31日現在、対象である全9事業者に交付したところであります。

③漁業用燃油等価格高騰対策支援事業（推奨事業）

エネルギー等の価格高騰により影響を受けている漁業者に、所有漁船のトン数に応じて5～30万円を上限に補助する本事業は、8月31日現在、28件へ交付したところであります。対象者は49件であり、申請期限は令和6年1月末日でありますので、東しやこたん漁協と連携の上、申請漏れ等が発生しないよう進めて参ります。

④農業用資材等価格高騰対策事業（推奨事業）

物価高騰等により影響を受けている農業者に、法人10万円、個人事業主5万円を上限に補助する本事業は、8月31日現在、8件へ交付したところであります。対象者は9件で、申請期限は令和6年1月末日ですが、未申請の農業者1件に対しては、個別に声かけをするなど、本事業の再周知を図って参ります。

⑤プレミアム商品券発行支援事業（第2弾）（推奨事業）

町民の生活支援と地域経済の活性化のため、商工会が発行する商品券に対して、プレミアム率30%の補助をする本事業は、8月31日に販売し、予約分も含めて即日、完売したところであります。使用期限は令和6年2月末日ですので、未使用や未換金の商品券が発生しないよう、期限等の周知徹底を図って参ります。

⑥低所得世帯支援事業（低所得世帯支援枠）

物価高騰の負担感が大きい住民税非課税世帯に3万円を支給する本事業は、7月6日から支給を開始し、8月31日現在、785世帯に対して支給しております。支給率は約96%、残りは30世帯余りで、受付期限は令和6年2月末日となっております。今後は、個別に声かけをするなど、全対象世帯へ早めに支給が完了するよう進めて参ります。

7 医療・介護人材の確保対策について

6月17日から8月19日の期間で、社会福祉協議会が町の補助を受けて、「介護職員初任者研修会」を実施いたしました。同研修会は、介護の基礎知識を講義と実技で習得する内容であり、最終日には試験が行われました。参加した10人は全員が、最終試験に合格しヘルパー資格を取得されました。参加者の中には、研修前から既に介護現場で就業している方

もあり、資格の習得によってスキルアップに繋がったと思っております。また、2人の方が、新たに介護の職に就き、ご活躍されているとも聞いておりますので、町としては当初の目的を達成できたものと考えております。

しかし、医療・介護現場では、依然として人材不足が解消されていないため、町としては計画的に対策を検討して参ります。

8 敬老会について

9月7日、老人週間の行事の一環として（町は）、令和5年度古平町敬老会を本複合施設の大ホールで行いました。数え年101歳以上2人、100歳3人、米寿（88歳）32人及び喜寿（77歳）73人が、出席対象で、うち13人が元気に出席してくれました。本来は数え年77歳以上の690人（9月1日現在）に案内を送付するところですが、コロナを考慮して今年度も規模を縮小しての開催といたしました。出席者は、旧知の仲間との会話や古平町を紹介した動画を鑑賞するなど、楽しんでおられ、満足されて帰宅されたのではないかと思います。

また今回、祝100歳紀寿となられるのは、港町町内会の横川幸男さん、本陣町内会の伊東ミヨさん、浜五町内会の松原サツさんの3人です。なお、大変残念ではありますが、港町町内会の本間トワさんが、6月19日にご逝去されましたので、ご家族

へ弔慰金を贈らせていた、だいております。

9 幼児センターの職員駐車場の確保について

幼児センターの現駐車場は、冬期間、雪の堆積場所でもあることから、保護者の駐車スペースが極端に狭くなってしまう、園児を送迎する際の安全面が大変懸念されていたところであります。

この度、徒歩1分半にある丸山町46番地1の民地が、地権者との交渉の結果、無償で借りられることとなりました。同場所は約470㎡の広さを有していることから、冬期間でも8台程度の駐車が可能となっております。9月中に貸借契約を締結し、今冬から職員の駐車場として使用する予定であります。

10 幼児センターの運動会について

9月2日、幼児センターの運動会がB&G海洋センターを会場に行われました。来場者に制限をかけることなく開催するのは、3年ぶりで、園児43人は、保護者、来賓及び地域の方々など100人を超える来場者の温かい眼差しに囲まれながら、かけっこや遊戯等に汗を流して参りました。園児は初め、緊張した面持ちでありましたが、保護者などからの声援により、その緊張もほぐれ、これまで練習してきたとおりの力を存分に発揮して参りました。

幼児センターの運動会については、保護者と協議の上、令和元年から天

候に関係なく、海洋センターで開催することとしておりますが、今年は猛暑であったことから屋内での開催を評価する声があちこちから聞かえておりました。

11 新型コロナウイルス感染予防対策について

令和5年秋開始接種は、これまで同様に北後志5町村による共同接種体制で実施し、9月20日から12の医療機関でスタートいたします。接種については、令和6年3月31日まで無料でオミクロン株XBB.1.5対応1価ワクチンを接種することが出来ます。対象者については、国で示す初回接種が終了している全ての方で、接種をするためには、最後の接種から3か月以上の経過が必要であります。しかし、秋開始接種の目的が重症化予防であること、さらには町民の皆さんが、混雑を避けスムーズに接種が出来るよう、7月23日までに春開始接種を終了している65歳以上の基礎疾患を有する方等へは、あらかじめ接種券を送付したところであります。既に9月5日から受付を開始しております。それ以外の方は、ワクチンの入荷数や予約状況を勘案し、10月初旬から順次、接種券の発送を予定しております。

引き続き、町民の皆様が感染症に対して不安を抱かないよう、情報提供、感染対策及び専門職による相談業務に努めて参ります。

12 熱中症対策について

8月23日～26日までの4日間、全道域を対象とする熱中症警戒アラートが令和3年の制度開始以来、初めて発令されました。町としては、気温30℃～35℃の日が続いていたこと、暑さ指数(WBG)が31以上で最上級の危険値であったことから、防災無線で熱中症予防の呼びかけを行ったり、本複合施設内の和室を熱中症回避場所として開放したところであります。回避場所の4日間の利用者は、延べ18人でした。また、6月27日に食中毒警報第1号が発令され、9月5日の第10号までに発令期間は、延べ1,248時間となっております。

13 地域医療の推進及び介護医療院について

町立診療所では、6月末に超音波骨量測定装置を導入したため、骨密度検査が実施可能となりました。同検査の実施は、骨粗しょう症の早期発見・早期治療に繋がり、町民の皆様の生活習慣病の予防や改善に寄与するものと考えております。また、8月からは来所者の要望を受け、午前中の待ち時間を緩和するため、診療開始時刻を9時から8時30分へと変更いたしました。それに併せて、終了時刻も来所が少なかったことを考慮して、17時に繰上げたところであります。このように町立診療所は、今後も地域の一次医療機関として、医療サービスの向上とともに、町民

ニーズに沿うよう努めて参ります。

一方、介護医療院では、現在17人が入所し療養生活を送っております。7月の琴平神社例大祭の際には、浜三町内会の献酒場に約半数が集まり、家族や友人との交流、猿田彦との記念撮影を楽しんでおられました。今後も入所者が、地域住民等と交流しながら、療養生活を送ることが出来るよう、引き続き、環境整備やサービスの提供体制の構築に努めて参ります。

14 ふるさと納税について

8月末のふるさと納税の状況は、寄付件数7,144件(対前年比103.8%)、寄付額7,991万円(同109.5%)と微増でありました。この要因は、利用の多い寄付サイトのページを全面リニューアルしたことや、新たな返礼品を追加したことであると分析しております。

一方、総務省はこれまでの「寄付を募集する経費は、寄付額の5割以下」というルールを、10月からは「寄付を受けた後にかかる経費も含めて5割以下」に変更しました。本町では、この変更に対して、ふるさと納税制度の本旨を十分に理解し、適切に対応して参りたいと考えております。さらに、寄付金がまちづくりの有効な財源となっていること、同制度が特産品を広くPR出来ることから、今後も最大限に活用して参りたいと思っております。

15 後志管内消防指令業務の共同化について

消防司令システムは、緊急通報の受付、災害現場の特定、出動隊の編成及び消防署所への出動指令など、一連の通信指令業務を支援するため重要なシステムであります。国が示す「消防力の整備指針」においても、消防本部等と同システムの設置が求められております。現状、北後志消防組合では、余市消防署に同システムが導入されておりますが、各支署では未整備となっております。また、後志管内の各消防本部においては、同システムの導入が懸案事項となっていたことから、令和3年度に小樽市、岩内・寿都地方消防組合、羊蹄山ろく消防組合及び北後志消防組合が、共同で「後志管内消防指令業務の共同化に関する協議会」を立ち上げ、議論を進めてきたところであります。

その結果、羊蹄山ろく消防組合を除く3消防本部が、令和8年度からの運用開始で共同化を進めることを決定したところであります。年内に「任意協定書」の調印式が執り行われることとなりました。

消防指令業務の共同化は、消防内部の業務変更に留まるだけではなく、町民にも大きく影響することであるため、今後、詳細については、周知を図るよう北後志消防組合へ求めて参ります。

教育行政報告



1 学校における新型コロナウイルス感染症対策について

小学校、中学校における感染症対策に関しては、5類感染症への移行後における学校での感染症対策の基本的な考え方を示した文部科学省発出「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル（2023.5.8）」及び北海道教育委員会からの関連通知に基づいた対策を引き続き講じております。児童生徒の感染に伴う学校の臨時休業については、前回報告（6月16日時点）以降は、小学校、中学校ともに該当ありません。9月8日現在

2 学校教育活動について

1学期の授業参観が次のとおり行われました。

6月28日 小学1、2、3年
6月30日 小学4、5、6年
7月14日 中学全学年
小中学校とも7月25日から8月17日まで24日間の夏季休業を終え、18

日に始業式を行い2学期のスタートを切っています。

中体連関係です。水泳では、6月の後志大会で古中3年平尾歩睦さんが男子100m背泳ぎで優勝、全道への切符を手に入れました。7月21日から函館市で開催された北海道中学校水泳大会に出場、健闘及ばず予選敗退でした。ですが、自己記録は更新したということで、成長し続けています。

また、バドミントン部は、6月の後志大会と7月の後志小樽代表決定戦を勝ち進み、団体・シングルス・ダブルスすべて全道出場を果たしました。8月1日から北見市で開催の北海道中学校バドミントン大会に出場し、全道の壁厚く3種目とも初戦敗退となりました。

8月3日全日本吹奏楽コンクール北海道予選札幌地区大会が札幌市で開催され、古中吹奏楽部はC編成の部に出場、見事「銀賞」を獲得しました。3年連続の銀賞です。

今夏は全国的に猛暑に見舞われ、学校においても様々な暑さ対策を取ったところです。特に気温が上昇し暑さ指数が上がった段階では、学校において下校時間の繰上げを行い、熱中症対策を実施しました。

下校時間の繰上げ措置は次のとおりです。

8月25日（金）小学校 12…00下校、
中学校 13…25下校
8月30日（水）小学校 12…30下校、

（中学校は通常どおり）
8月31日（木）中学校 13…25下校、
（小学校は開校記念日）

3 小学校の教科書採択について

令和6年度から使用する小学校の教科書について、その前年にあたる今年8月31日までに、後志管内19町村で構成する第4地区教科書採択教育委員会協議会で協議し採択すべき教科書を決定、その後各町村教育委員会会で採択することになっております。

3回の協議会と2回の調査委員会を経て8月10日に協議会で決定され、本町においては8月28日開催の教育委員会会で採択いたしました。

採択理由などにつきましては、教育委員会事務局で令和10年3月31日まで閲覧できるようにしており、町民の皆様には広報11月号でお知らせいたします。

4 学校給食について

学校給食で提供している白米については、古平産ななつぼしを使用し、その保管管理・精米納品を新おたる農協との間で契約しております。

令和5年産米についても町内作付け農家4戸と新おたる農協の理解と協力が得られましたので、古平産米の学校給食への提供が可能となりました。10月には新米として学校給食に提供する予定です。

給食センターでは、引き続き衛生管理を徹底して、安全で安心な学校給食の提供に努めてまいります。

5 生涯学習・スポーツについて

クロール25m泳げない子を対象にした「小学生の水泳教室」を6月22、27、29日に開催（全3回）、のべ57人（日平均19人）が参加して練習しました。その結果、2人がビート板なしでクロール25mを泳げるようになりました。これからもチャレンジしていつてほしいと考えます。

高齢者教室たけなわ学級は、第3回を7月14日に開催、12人が参加して「大人が楽しむ折り紙教室」を実施、大きな折り紙を使つての達磨の作成など、「集中して頭を使つた。難しくて疲れたけれど面白かった。」「家に帰って作ってみます。」との声を頂きました。続く第4回を8月24日に開催、24人が参加して「町外視察研修」を実施、道の駅とうべつやエスコンフィールドHOKKAIDOを見学しております。

少年少女わんぱく王国は、第3回を7月27、28日に開催、13人が参加して「B&Gキャンプ」を行いました。夕食づくりを楽しみ、夜には花火、翌朝の朝食づくり、そしてプールレクで締めくくっております。感想文には、「うちあげ花火がたのしかったです。今日のスパゲティがうまかったです。ねる時にざわざわしていたけど夜にぐっすりねむれて、朝に元気になりました。」等の声が記されておりました。続く第4回を8月26日に開催、6人が参加して「町外視察研修」を実施、札幌市民防災

センターを見学しております。「暴風体験は風がすごかった。風でふきとばされたところです。いすにすわってゆれたやつがたのしかった。」等の感想でした。

絵本を開く楽しい体験をプレゼントする活動「ブックスタート事業」は、第2回を8月17日乳幼児健診会場において実施し、1組2名に絵本を贈呈、また、絵本の展示をいたしました。

さて、4年ぶり開催の「古平ロードレース大会」の参加申込状況ですが、9月5日時点で999人（大人708人、子ども291人）となっております。

子ども第三の居場所整備事業についてです。建設工事の入札を7月6日執行し、7月12日臨時会で請負契約の締結議決を頂き、同日本契約を結んでおります。工期は令和5年12月18日までです。また、7月21日に工事管理委託と備品購入の入札を執行しました。備品の納期は令和6年1月19日までです。6年2月開設に向け、鋭意努力してまいります。なお、契約の相手方、金額等は議会とともに配付する入札結果報告書でご確認がいたします。

古平町図書館は昨年5月6日のオープン以来、多数の来館をいただき誠にありがとうございます。今年度実績は8月末時点で、のべ貸出者数409人、貸出冊数1,534冊、来館者数6,120人です。ま

た、累計の図書館利用カード作成者は262人、蔵書数は14,191冊となっております。

町民皆様の健康づくりへの関心を高め、習慣付けがされるように昨年度から始めた健康ポイント事業については、本年度は5月1日から開始前回の報告（6月6日時点43名）から6名増えて、9月5日時点49名の方が登録し参加されております。今後もイベント等で事業周知を図りながら取り組んでまいります。

第3回定例会で審議された案件

第3回定例会では、次の案件が審議されました。

〈議案第36号〉

〈原案可決〉

令和5年度古平町一般会計補正予算（第6号）

現行予算に1,800万2千円を増額し、予算総額を44億9,713万3千円とするものです。主な内容は、国庫・道費負担金精算返納金や新型コロナウイルスワクチン接種体制の費用などです。

〈議案第37号〉

〈原案可決〉

令和5年度古平町介護保険サービス事業特別会計補正予算（第2号）

現行予算に190万4千円を増額し、予算総額を1億5,619万6千円とするものです。主な内容は、短期入所生活介護運営業務に係る委託料です。

〈議案第38号〉

〈原案可決〉

古平町空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例案

空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、古平町空家等の適切な管理に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて、議決を求めるものです。

〈議案第39号〉

〈原案可決〉

古平町重度心身障がい者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例案

古平町重度心身障がい者及びひとり親家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて、議決を求めるものです。

〈議案第40号〉

〈原案可決〉

北海道市町村職員退職手当組合規約の一部を変更する規約について

地方自治法第286条第1項の規定に基づき北海道市町村職員退職手当組合規約の一部を変更する規約について、議決を求めるものです。

〈報告第3号〉

〈原案承認〉

令和4年度決算に基づく健全化判断比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定により、健全化判断比率を議会に報告するものです。

〈報告第4号〉

〈原案承認〉

令和4年度決算に基づく資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、資金不足比率を議会に報告するものです。

〈同意第8号〉

〈原案同意〉

古平町教育委員会委員の任命について

古平町教育委員会委員として白川浩一氏を再任するために、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものです。

〈認定第1号〉

〈原案認定〉

令和4年度古平町各会計歳入歳出決算の認定について

令和4年度歳入歳出決算を地方地自法第233条第2項の規定に基づき議会の認定に付するものです。

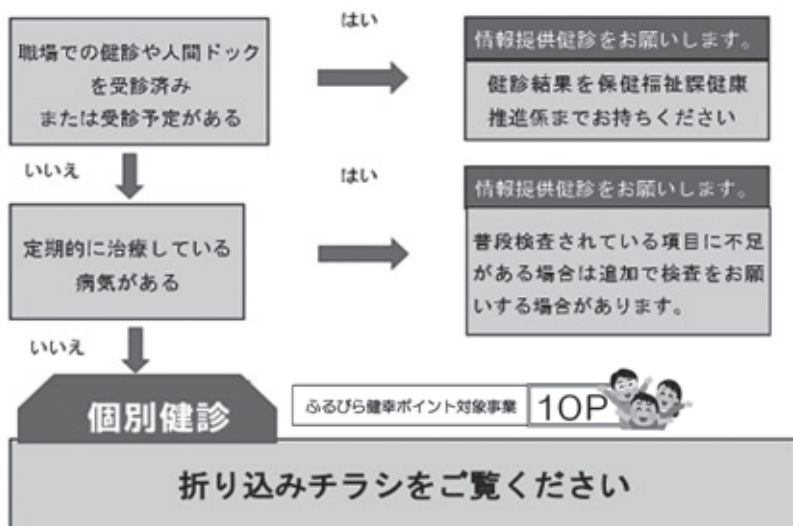
10月3日、古平町教育委員会委員に再任された白川浩一氏に成田町長より辞令交付が行われました。任期は令和5年10月1日から令和9年9月30日までです。





すこやかふるびら

今年の健康診断はもう受けましたか？



『高血圧・糖尿病・高脂血症』は以前成人病と言われていました。

それは、年齢を重ねること（加齢）によっておこる病気と考えられていたためです。しかし、最近では生活習慣病と呼ばれ、食事や運動などの生活習慣が発症に関わっていることがわかってきました。

そのため、国では健康診断を受け、その結果から自分の生活を見直し、生活習慣病を予防するために年に1回健康診断を受けるよう推奨しています。

健康一口コラム ～糖尿病 第4回～ ※Aさんは架空の人物です

55歳になる漁師のAさんは毎日忙しい日々を送っていました。

「昨日は、ビール4缶（350ml）飲んだなあ。いつもより1缶多かったからな。毎日飲んでるとやめられないな。刺身もうまかったな。野菜はつまみにならないから、朝にサラダで食べて、あとは皿にあるけど食べないな。健診は仕事が休めないからしばらく受けてない。受けなくちゃいけないとは思ってるけど。」

仕事に行くのも買い物に行くのも車を使い、普段歩くのは船に乗っている時だけ。漁師の仕事は重労働です。仕事をすれば疲れるので、十分運動していると思っていました。それから1年後、ズボンがきつくなって久しぶりに体重を測ると5キロ増えていました。ある日、どうしても体調が悪いため「風邪だろう。」と病院に行くと、医師から糖尿病の診断を受けました。

なぜAさんは糖尿病になってしまったのでしょうか。

答えは次号でお知らせします。

すこやかカレンダー



日 時	場 所	内 容
14日(火) 13:00~14:00	ふるびら温泉	健康相談
15日(水) 9:30~11:00	複合施設 かなえーる	浜町お達者クラブ
16日(木) 14:00~16:00	倶知安保健所	こころの健康相談 ※3日前までにご予約ください Tel: 0136-23-1957 (倶知安保健所)
22日(水) 9:30~11:00	複合施設 かなえーる	西部お達者クラブ

◇お問い合わせ先 保健福祉課健康推進係 ☎0135-48-9839 (内線133・134)



9/6

第75回小樽・後志社会福祉大会 社会福祉の推進・地域福祉の実現

小樽・後志社会福祉大会が複合施設かなえーるで行われ、小樽・後志12町村の約200名が参加しました。

社会福祉協議会役員功労者として、古平町からは金澤順悦さん、斎藤睦子さん、梅野史朗さんの3名が表彰されました。アトラクションでは古平町たらつり節踊り保存会によるたらつり節踊りが披露され、会場には手拍子が鳴り響いていました。記念講演では、地域おこし協力隊 森雅人さんが「古平町の記憶遺産を掘り起こし活用する」をテーマに講演を行いました。



9/7

幼児センター 収穫祭 秋の収穫を楽しむ

幼児センターで4年ぶりに全クラスでの収穫祭が行われました。それぞれのクラスで育て、収穫したじゃがいも、人参、玉ねぎをたいて、つき、にじ組の園児たちが洗う、皮むき、包丁を使って切る。の作業を分担。玉ねぎを切っていると「目が痛くなった。」と涙ぐみながらも「もっと切りたーい！」と楽しそうでした。切った食材は調理室にお願いし、給食の「カレーライス」となりました。

たいよう組の鈴木心都ちゃんは「じゃがいもも玉ねぎも初めて切ったよ。上手に切れたし、楽しかった！」と話してくれました。

恵比須神社例大祭

9月9～10日、恵比須神社例大祭が開かれました。コロナ禍で4年ぶりとなります。

9日の宵宮、10日の本祭には猿田彦（天狗）を先導に神輿、奴、子供会の山車などが浜町方面を練り歩きました。

夜には火渡りが行われ、身の丈を大きく超える炎の中を猿田彦、獅子舞、神輿などが火の粉を巻き上げながら渡っていました。





第52回古平美術協会展 9/23,24 油彩が放つ存在感

複合施設かなえーるで古平美術協会（穂井田日出磨 会長）の第52回古平美術協会展が開かれました。

古平美術協会会員の作品15点と穂井田会長が開く絵画教室「アトリエ磨」の生徒の作品3点、計18点の多彩な油彩画が並びました。

はずし娘、漁具、果物や野菜などを描いた作品などが並び来場者の目を楽しませていました。



令和5年度 町内会活性化セミナー 9/25 これからの町内会

複合施設かなえーるで古平町町内会連合会主催の町内会活性化セミナーが行われ、町内会長など12名が参加しました。株式会社グローバルデザイン代表取締役 酒本 宏氏（さけもと ひろし）を講師に迎え、「地域コミュニティからまちを元気に」をテーマに約2時間講演が行われました。

参加した方からは「大変参考な方法をご教示いただき、帰ってじっくり出来ることがあるか考えてみたい。」などの意見がありました。



たけなわ学級 秋の奉仕活動 9/27 綺麗な町を保つ

「高齢者教室たけなわ学級」と「古平町老人クラブ南寿会」合同で「秋の奉仕活動」が実施され、たけなわ学級14名、老人クラブ南寿会13名が参加しました。

参加者は海洋センター前に集合した後、2班に分かれ、海洋センター周辺の道路沿いのごみ拾いと中島公園内の草刈りを行いました。約1時間の活動で約170kgのごみを拾い集めました。



第2回子育て講習会 9/28 親子でヨガ体験

子育て支援センターで第2回子育て講習会が行われました。講師にmam liEN 増山千尋氏（ますやま ちひろ）を迎え、「親子ヨガ」の体験に0～2歳児11名、保護者12名の合計23名の親子が参加しました。

足をあげるポーズでは「きつーい。」などの声が聞こえていましたが、親子で楽しみながら行っていました。

体験後のアンケートでは「子どもと一緒に楽しめて良かった。また参加したい。」という意見がありました。



9/30 古平中学校学校祭 「一致団結」をテーマに開幕

みんなで何事にも挑戦し、協力し合う学校にしたいという思いを込めた「一致団結」をテーマに、4年ぶりに観客制限なしの古中祭が開催されました。学年ごとのステージ発表、吹奏楽部の演奏、有志ステージでは6組が歌やダンスを披露。新たな取組として「全校合唱」も行われました。

エンディングで生徒会長が挨拶した後、アンコールが起こり…生徒、先生たちがダンスを！観客も一緒にステージに上がり、会場全体が盛り上がり、幕を閉じました。



10/5 幼児センター 鮭解体ショー 貴重な体験で大喜び！

幼児センターで鮭の解体ショーが行われました。鮭のオスとメスを目の前で見た園児たちは大喜び！先生方が解体した鮭を園児たちが順番に見たり触ったりしていました。鮭を沢山触る子や恐る恐る触る子など様々でしたが、魚の構造について楽しそうに学んでいました！

解体した鮭は調理室にお願いし、給食の「石狩鍋・鮭フライ」となり、美味しくいただきました。



本の海より

～寒い日に食べたい料理～

気温も徐々に下がり、寒くなってきました。今回は、そんな寒い日に食べたい料理をまとめた本2冊をご紹介します。



『みそ汁はおかずです』

著：瀬尾幸子

大根や油揚げ、豆腐などの王道レシピから、カレー粉やキムチを使ったレシピまで！具材をたっぷり使ったおかずにもなるみそ汁レシピを多数ご紹介。



『クックパッドの大絶賛！ スープレシピ』

監修：クックパッド株式会社

日本最大の料理レシピサービスクックパッドから最新版の大人気スープレシピを掲載。少ない材料で作れるスープやスープジャー弁当テクニック、そして1000人以上のユーザーが絶賛した「殿堂入りレシピ」も収録。

古平町図書館 複合施設「かなえーる」2階

開館日：火～日 10：00～18：00、祝日 10：00～17：00

閉館日：月、年末年始（12月31日～翌年1月5日）、蔵書点検期間

貸出期間：2週間 貸出冊数：一人15冊まで（図書と雑誌を合わせて）

お問い合わせ先：教育委員会生涯学習係 ☎0135-42-2590（内線145）



除雪サービスのお知らせ

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。
今年も除雪サービスの申込受付を開始します。

- ◆対象 ①要介護（支援）認定を受けている方
②身体障害者手帳1級・2級の方
（聴覚障害者を除く）

※65歳以下の方と同居している場合や町民税課
税世帯の場合は対象となりません。

- ◆内容 玄関先から道路までの間を1メートル程
度の幅で除雪します。

- ◆申込期限 11月10日（金）まで
※期限後の申し込みは随時受け付けます。

- ◇お申し込み・お問い合わせ先
保健福祉課高齢者支援係
☎0135-48-9839（内線135・136・137）

みんなでチェック！最低賃金 北海道最低賃金

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社
員、パート、アルバイトの方、学生さんなど働く
すべての人）及びその使用者に適用される北海道
最低賃金が次のとおり改定されました。

最低賃金額 時間額 **960円**

効力発生日 令和5年10月1日

厚生労働省 北海道労働局 労働基準監督署（支署）

全国一斉「女性人権ホットライン」 強化週間のお知らせ

法務局では、女性の人権についての専用相談電
話「女性の人権ホットライン」を設置しています。
夫やパートナーからの暴力、ストーカーなど女性
の人権に関する悩みをご相談ください。

また、11月15日（水）から11月21日（火）までは、「全
国一斉『女性の人権ホットライン』強化週間」です。

期間中は、平日の受付時間を延長し、土曜日・
日曜日にも相談に応じます。

女性の人権ホットライン（全国共通ナビダイヤル）

ゼロナナゼロのハートライン

0570-070-810

- ◆受付時間
平日 午前8時30分～午後5時15分（年末年始を除く）

- ◆強化週間中の受付時間
11月15日（水）～17日（金）・20日（月）・21日（火）
午前8時30分～午後7時
11月18日（土）・19日（日）
午前10時～午後5時

- ◇お問い合わせ先
札幌法務局人権擁護部
☎011-709-2311（内線2205）

令和5年度 古平町文化祭開催のお知らせ

文化祭展示会・発表会を次の日程で開催します。
町民の皆さんが日頃の芸術・文化活動の練習の成
果を発表しますので、皆様揃ってお越しください。

- ・第49回古平町文化祭作品展示会

- ◆日時：10月26日（木）～29日（日）
午前10時～午後5時

- ・第56回古平町文化祭発表会

- ◆日時：11月3日（文化の日）
午後1時～午後4時

場所：複合施設かなえーる1階大ホール

- ◇お問い合わせ先

古平町文化団体連絡協議会事務局
☎0135-42-2590（内線144・145）

学校用教科用図書の採択結果の閲覧に ついて

令和6年度から使用する小学校用教科用図書の
採択について、北海道第4地区教科書採択教育委
員会協議会（小樽市を除く後志管内19町村で構成）
において決定しました。

この採択に関する資料を閲覧することができま
すのでお知らせします。

なお、閲覧する際には、閲覧簿に閲覧日、氏名、
住所等を記入していただきますのでご了承ください。

また、資料の複写を希望される場合は、有料で
写しを交付しますのでお申し出ください。

【閲覧期間】

令和5年9月1日から
令和10年3月31日まで

【閲覧時間】

午前9時から午後5時まで
（土・日及び祝日を除く）

【閲覧場所】

教育委員会管理係
（複合施設かなえーる内）

【閲覧資料】

- ①協議会委員一覧
- ②調査委員一覧
- ③調査研究報告書
- ④採択理由
- ⑤採択結果
- ⑥議事録

- ◇お問い合わせ先

教育委員会管理係
☎0135-42-2590（内線142・143）

9月の水揚げデータが閲覧できます！

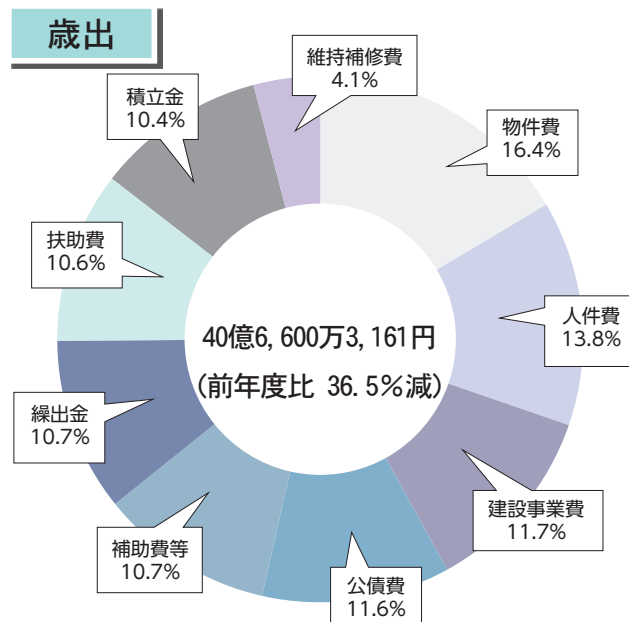
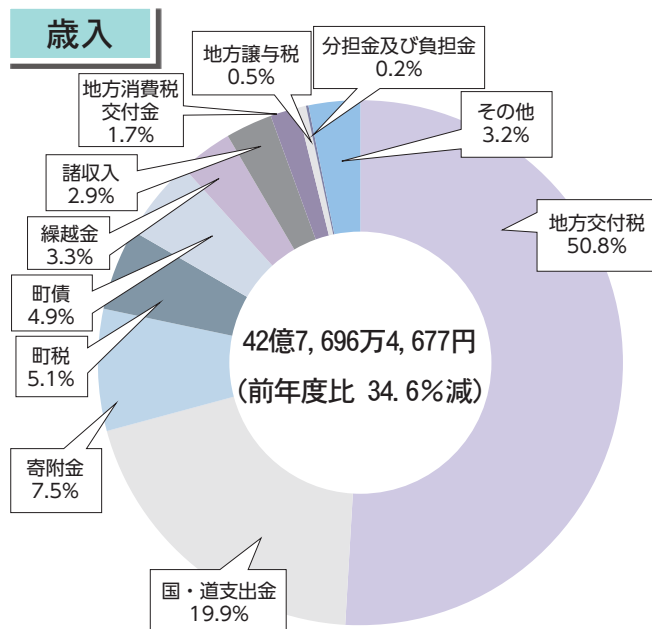
■数量	■金額(税抜)
220,741.40kg	99,656,955円
(前年比55.8%)	(前年比39.8%)



ふるびらの 財政状況 (令和4年度決算)

一般会計

令和4年度は歳入歳出差引額が1億7,649万6千円となり黒字決算となりました。また、この1億7,649万6千円から前年度純繰越額1億4,085万2千円を差し引き、財政調整基金積立金1億5,324万円を加え、財政調整基金取崩額を差し引いた実質単年度収支も1億8,888万4千円で昨年度に引き続き黒字となりました。



地方交付税…人口や税収などに応じて国から配分されるお金

国・道支出金…国や道が必要と認めた事業に対して配分されるお金

寄附金…ふるさと納税などで町に寄附いただいたもの

町税…町民税・固定資産税など

町債…施設を建てる時などに借入るお金

繰越金…前年度の余剰金が繰越されたもの

諸収入…どの区分にも属さない雑収入

地方消費税交付金…地方消費税（市町村分）が、道から市町村へ交付されたもの

地方譲与税…国が徴収した税金の一部が市町村へ配分されたもの

分担金及び負担金…町が行う特定の事業により利益を受けるものが負担したもの

その他…基金繰入金、使用料及び手数料、土地売払い収入、その他交付金など

物件費…消耗品の購入費、通信費や公共施設の管理費などの経費

人件費…町職員の給料や町議会議員や委員会委員の報酬など

建設事業費…道路や公園、町営住宅などの公共施設を建設する経費

公債費…町債（町の借金）と一時借入金の元本と利子の返済金

補助費等…さまざまな団体への補助金や負担金など

繰出金…他の会計や基金へ繰り出すためのもの

扶助費…高齢者や乳幼児等の医療費助成や、児童手当の給付など社会保障に必要な経費

積立金…基金（町の貯金）などに積み立てる費用

維持補修費…施設等の維持管理上必要な経費

特別会計

特定の事業を行うために、一般会計と分けて設置される特別会計には国民健康保険、後期高齢者医療、簡易水道、公共下水道、介護保険サービス、診療所運営の各会計があります。

各会計の決算概要は次のとおりです。

(単位：円)

特別会計項目	歳入	歳出	歳入歳出差引額
国民健康保険事業特別会計	126,151,014	121,783,712	4,367,302
後期高齢者医療特別会計	65,197,079	64,571,850	625,229
簡易水道事業特別会計	131,437,752	122,100,298	9,337,454
公共下水道事業特別会計	191,838,344	191,838,344	0
介護保険サービス事業特別会計	141,168,784	141,168,784	0
診療所運営事業特別会計	89,220,592	89,220,592	0
合計	745,013,565	730,683,580	14,329,985

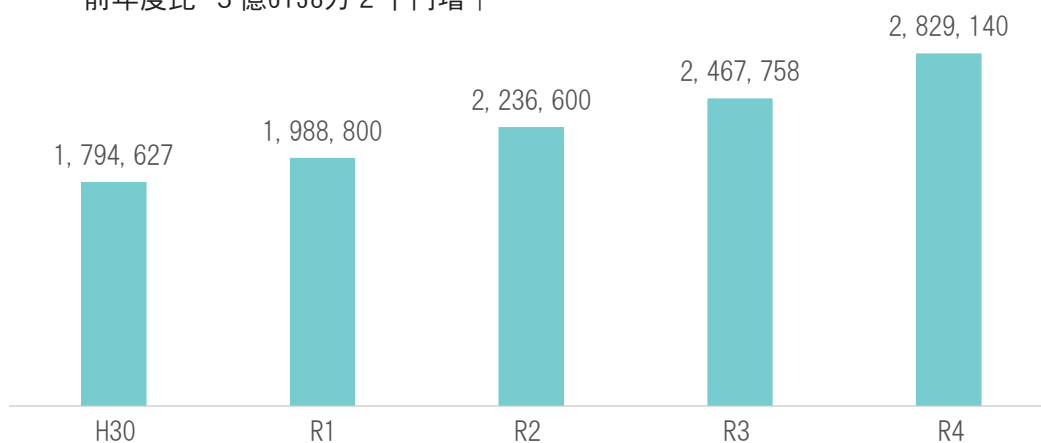
財政指標

主要な財政指標においては、令和2～3年度に行った複合施設建設に伴い地方債残高（町の借金）が高水準にあります。今後の返済に備えた基金残高（町の貯金）の増加が図られていることから、国が定める健全化判断比率も全て基準を下回り、健全な財政運営ができています。

基金残高
（町の貯金）

28億2914万円
前年度比 3億6138万2千円増↑

単位：千円

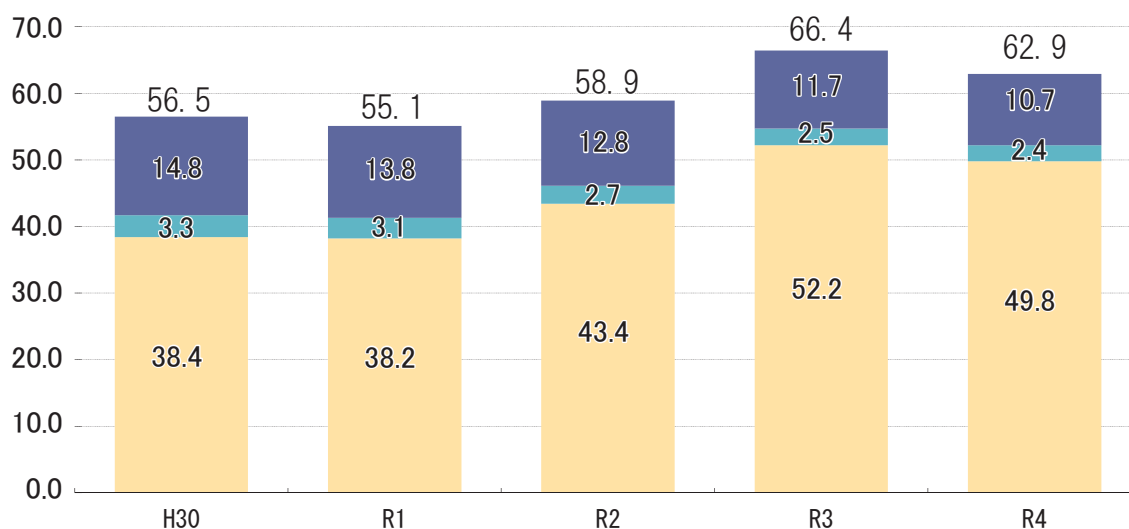


地方債残高
（町の借金）

62億9145万7千円
前年度比 3億4927万7千円減↓

一般会計 簡易水道会計 下水道会計

単位：億円



健全化判断比率

指標名	決算比率	早期健全化基準 (国の基準)	財政再生基準 (国の基準)
実質赤字比率	— (—)	15.00%	20.00%
連結実質赤字比率	— (—)	20.00%	30.00%
実質公債費比率	8.7% (8.6%)	25.00%	35.00%
将来負担比率	— (1.7%)	350.00%	—

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は黒字のため、将来負担比率は充当可能な財源額が将来負担額を上回っていることから「—（該当なし）」と表示しています。

※（ ）内前年度数値

資金不足比率

会計名	決算比率	経営健全化基準 (国の基準)
簡易水道事業特別会計	— (—)	20.00%
公共下水道事業特別会計	— (—)	

※各会計の資金不足比率は、黒字のため「—（該当なし）」と表示しています。

※（ ）内前年度数値



余市警察署だより



運転免許更新時のオンライン講習について

運転免許の更新時に、受講しなければならない「優良講習」「一般講習」「違反者講習」「高齢者講習」のうち優良講習と一般講習について、マイナンバーカードとスマートフォンなどを利用して、オンラインで講習を受けることができます。

講習のオンライン化のため、モデル事業として道警で試行実施中です。

動作環境や必要なものなど詳細は、免許更新時に配布される更新連絡書や道警のホームページを確認して下さい。



余市署管内でヒグマが連日出没！

～市街地にも出没しています～

- ・秋は冬眠のためにエサを探して活発に動き出します

～ヒグマに出会わないために～

- ・鈴等で音を出し、ヒグマに知らせる

～ヒグマに遭遇したら～

- ・指が5本あるのは熊の足跡、見つけたら、すぐに引き返しましょう
- ・ヒグマの速度は時速50キロに達すると言われています
- ・万が一、ヒグマに遭遇した場合は、走らず、落ち着いて行動しましょう



◇お問い合わせ先

余市警察署

☎0135-22-0110

11月の休日当番病院

○当番病院（午前9時～午後5時）

日	医院名	電話番号
3日(金)	小嶋内科	0135-22-2245
5日(日)	林病院	0135-22-5188
12日(日)	池田内科クリニック	0135-23-8811
19日(日)	よいち整形外科クリニック	0135-48-5000
23日(木)	森内科胃腸科医院	0135-32-3455
26日(日)	黒川町整形外科クリニック	0135-22-2447

※余市協会病院には、常時日直の医師がおり急患に限り診療します。

○夜間救急病院（※急患に限り診療します。）

医院名	電話番号	診療時間
余市協会病院	0135-23-3126	午後6時～翌日7時
※診療科目 内科、小児科、外科、整形外科		

各種自衛官を募集します

自衛官候補生、陸上自衛隊高等工科学学校生徒（一般）を募集します。

また、当事務所では随時説明会を行っています。応募資格等はお問い合わせください。

◇お問い合わせ先

自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所

☎0134-22-5521

後志広域連合職員募集のお知らせ

後志広域連合は後志管内16町村で税の滞納整理、国民健康保険事業、介護保険事業などの事務を共同で行う特別地方公共団体です（事務所所在地：倶知安町）。

この度、令和6年4月より介護保険課に従事する職員の募集をします。

●受験資格：保健師又は社会福祉士の資格を有すること。介護保険業務の経験を有していることが望ましい。

●申込締切：11月30日（木）まで

●試験：一次試験（書類選考）、二次試験（面接）

◇お問い合わせ先

後志広域連合総務課

☎0136-55-8010

4トンドンプの売却を行います

北しりべし廃棄物処理広域連合の4トンドンプの売却（一般競争入札）を行います。

●と き：12月21日（木）9時30分

●ところ：北しりべし広域クリーンセンター（小樽市桃内2）

●申し込み：12月14日（木）までに

北しりべし廃棄物処理広域連合へ

●物件の公開：日時・場所等については、申し込み後に別途連絡します

詳細な条件は北しりべし廃棄物処理広域連合のホームページに掲載しています



詳しくはこちら↓



◇お問い合わせ先

北しりべし廃棄物処理広域連合

☎0134-28-3753

2023年 漁業センサスを実施します



農林水産省は、令和5年11月1日現在で「2023年漁業センサス」を実施します。

調査員が漁業関係者の方々を訪問し、調査票をお届けしますので、ご回答をお願いします。

なお、スマートフォン等を利用したオンラインでの回答も可能です。

「漁業センサス」は、漁業の現状を知り将来を考えるための大切な調査です。

回答内容は、統計を作成するためだけに使われます。ご協力をお願いします。

◇お問い合わせ先

企画課広報統計係 ☎0135-48-9836 (内線223)

バス運転手合同就職相談会の開催について

【日時】11月11日(土) 10:00~16:00

【場所】小樽道税事務所(小樽市富岡1丁目14-13)

【参加機関】北海道中央バス(株)、ニセコバス(株)、道南バス(株)、ハローワーク小樽

【内容】①バス事業者への就職相談

②ハローワークへの雇用保険等の相談

○当日参加のほか、事前に相談予約を受け付けます。予約をされた方は優先的に相談を受けることができます。

○相談時間が変更される場合があります。詳細は後志総合振興局HPでの確認や下記へお問い合わせください。

◇お問い合わせ先

後志総合振興局地域創生部地域政策課地域振興係

☎0136-23-1419 (平日8:45~17:30)

余市税務署より 「税を考える週間」のお知らせ

国税庁では、国民の皆様に租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行うとともに、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、集中的に様々な広報広聴施策を実施しています。

1 国税庁ホームページによる広報

「税を考える週間」に合わせて、国税庁ホームページ内に「これからの社会に向かって」をテーマとした特設ページを設け、国税庁の各種取組についてご紹介します。

2 SNSを利用した広報

「税を考える週間」に合わせて、YouTubeの「国税庁動画チャンネル」や国税庁ホームページのインターネット番組「Web-TAX-TV」に新着動画を掲載するとともに、各種情報をX(旧Twitter)で発信します。

3 小学生の税に関する作品展の開催について

余市税務署が主催する「小学生の税に関する書道」の作品の展示を次のとおり行います。

児童の皆様が税について考え、表現した、元気あふれる作品を是非ご観覧ください。

○会場 古平郵便局(古平町入船町9番地1)

○日時 11月9日(木)9時~17日(金)13時

※営業時間 9時~17時(土日祝日を除く)

◇お問い合わせ先

余市税務署総務課

☎0135-22-2093(ナビダイヤル2番)

議

会

お知らせ①

出来事

お知らせ②

いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会

フェリーにて行きかう船のドラの音は心に響きなつかしきかな 小山内 いおり

自からの足もと遊ぶ幼き曾孫久遠に幸のあれと祈らん 大谷 マサイ

「こんばんは」涼を求めて訪ねれば思いもよらぬうさぎの姿 加我 清佳

早や枯葉一枚ヒラヒラ舞い降りて子ガラス急いで一枚キャッチ 斎藤 睦子

この夏のお二ユーのサンダルラメ入りで日差しをあびて素足もキラリ

絹英の収穫終え天日干しの種に山バト一羽そばに来る 佐々木 とも子

大輪の打ち上げ花火散りゆきて余韻の空に見る流れ星 寺田 カツ子

曲がるたび紅葉濃くなる峠路 藤平 まゆみ

木の実落つ落ちて新たな命生む

のんちゃんならきつと乗る筈秋の雲 豊作や笑顔乗せ行くコンバイン

渡辺 嘉之 仏壇に母の好みの菊供ふ

栗ごはん上手く炊けてはお裾分け 吉田 金治

天高し水面に雲の流れ行く

入港の遅れし船に霧深し 逃げ易き秋日たぐりて作務急

秋晴や光る一点フェリー航く 長老の自慢話や新酒酌む

仲谷 比呂古 冬支度今は手馴れし技のあり

室谷 弘子

令和5年度 古平町敬老会



9月7日、古平町敬老会が複合施設かなえーるで開催され、米寿7名、喜寿6名の合わせて13名が参加しました。

今年度も新型コロナウイルス感染症対策として、対象者を喜寿・米寿・百歳以

上の方のみに限定、懇親会などは行わず規模を縮小して開催しました。会では、成田昭彦町長が「本日は皆様のお元気な姿を拝見できてうれしく思います。長年、古平町の発展に尽力されてきたことに心から感謝申し上げます。」と挨拶後、参加者に記念品が贈呈されました。

記念講演として、日本民謡協会教授 新岡健一さんによる三味線演奏。今年100歳紀寿になられた松原サツさんと一期倶楽部の皆さんからのかわいいビデオメッセージの上映が行われました。

高 齢 者 番 付 表

高 齢 者 番 付 衣							西
町内会名	年齢	氏名	番付	氏名	年齢	町内会名	
浜五	102	大和田エイ	横綱	木村 トミ	100	旭	
港町	100	横川 幸男	張横	伊東 ミヨ	100	本陣	
浜五	99	松原 サツ	大関	竹本美代子	99	入船	
銀座	99	福井のふ子	張大	東納ミドリ	99	入船	
旭	98	村本政次郎	関脇	本間シヅエ	98	浜三	
あけぼの	98	小倉 アイ	小結	高野名正治	97	浜三	
浜三	97	坂田 静子	前頭	石塚ミツエ	96	港町	
本町	96	笠井 トシ	前頭二	太田 静江	96	旭	
入船	96	本間トシエ	前頭三	安澤 静子	96	新地	
新地	96	岩谷 トシ	前頭四	中村 スワ	96	浜五	
浜五	96	藤枝 イヨ	前頭五	竹谷 信一	95	本町	
港町	95	岩崎 富雄	前頭六	佐藤 芳子	95	新地	
港町	95	本間 トキ	前頭七	佐藤 ヒロ	95	栄町	
旭	95	本間 継喜	前頭八	永山 千代	95	沢江	
旭	94	吉野 浩次	前頭九	荻原 京子	94	銀座	
浜一	94	東野 昭一	前頭十	澤田 勇一	94	沖	
浜五	94	池端フジ子	前頭十一	小林 幸司	94	浜一	
本町	94	磯田 敬子	前頭十二	金子トモ子	94	丸山	
港町	94	岩崎 武子	前頭十三	大保 清子	94	丸山	
新地	93	越野ミツエ	前頭十四	小野寺 博	93	銀座	
本町	93	高橋 高	前頭十五	山田スミ子	93	新地	
旭	93	前川 美枝	前頭十六	長田タニエ	93	入船	
沢江	93	渡部 サツ	前頭十七	山貝 トミ	93	本町	
沖	93	山城 キサ	前頭十八	荒閑 ハナ	93	旭	
浜三	93	藤野美恵子	前頭十九	打越 春子	93	旭	

(注) 年齢は満年齢

令和5年9月7日現在

祝 今年紀寿の3名



横川幸男さん



伊東ミヨさん



松原サツさん

町の人口と世帯数

	前月比
人 □ 2,673人	(-3)
男 1,264人	(-3)
女 1,409人	(0)
世帯数 1,638世帯	(-2)
上記のうち	
外国人 51人	(4)
男 10人	(0)
女 41人	(4)

令和5年9月末日現在
住民基本台帳人口

氏名	年齢	死去月日	町内
高野 名正治さん	97歳	9・24	浜三
佐藤 ヒロさん	95歳	9・15	栄町
柳 和子さん	93歳	9・9	あけぼの

ご冥福をお祈りいたします